

企画展 主催 | 恵那市、恵那市教育委員会、中山道広重美術館

# 水と共に生きる

江戸の町は「水の都」と言われるほど、水とは切っても切れない関係にありました。水辺の風景や水中の生き物、あるいは水と共に暮らす人々の生活など、「水」をテーマにした展覧会です。

会期

7月19日(金) - 8月18日(日)

中山道広重美術館

Hiroshige Museum of Art, Ena

毎週金曜日はフリーフライデー観覧無料  
(スポンサー)  
(株)銀の森コーポレーション  
木曽路物産(株)  
(株)サラダコスモ

Exhibition

## Living with Water

Exhibition dates: July 19th (Fri)-August 18th (Sun)



Exhibition

# Living with Water

Exhibition dates: July 19th (Fri)–August 18th (Sun)

江戸は「水の都」と言われるほど、水とは切っても切れない関係にありました。江戸開幕以来、それまでは地方の一城下町に過ぎなかった江戸の町は徐々に人口が増加し始め、飲料水の不足が深刻化していきます。そこで初代将軍の徳川家康は町に上水道を整備するよう命じ、特に神田上水と玉川上水は江戸時代を通じて利用されました。水の都と言われるゆえんはそれだけではありません。19世紀、江戸の人口は100万人を超え、世界有数の大都市として栄えていましたが、人々の生活を支えるには大量の物資が必要でした。物資輸送で活躍したのは舟運です。全国から集まった産物は、内陸まで張り巡らされた水路網によって江戸の各地に運ばれました。100万都市・江戸を支えたのは、まさに水の力だったのです。

本展では、浮世絵に描かれた水辺の風景や水中の生き物、また、広重が捉えた水と共に暮らす人々の生活をご覧ください。

**観覧料** 大人/510円(410円) ( )内は20名以上の団体料金。  
18歳以下、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。

**開館時間** 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
**休館日** 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土・日・祝日を除く)  
※7月16日(火)～18日(木)は展示替えのため休館。

**関連イベント** ※無料(ただし、観覧料が必要です)

●8月14日(水)は夜間特別開館・観覧無料  
午後8時まで開館(入館は午後7時30分まで)

**イベント“浴衣で涼む美術館”開催**

当日浴衣でご来館のお客さまには、浮世絵(拡大図)を背景に撮った写真をプレゼント!(写真受け付けは午後7時30分まで)

- 学芸員による作品ガイド  
日時: 8月4日(日) 午前10時30分～(30分程度)  
場所: 展示室1(1F)
- 解説ボランティア幽遊会による作品ガイド  
日時: 随時(要事前予約)

**【図版】**

歌川広重「魚づくし 鯖、かざみがにに朝顔」



夏の季語であるサバ、ガザミガニ、朝顔の組み合わせです。サバは鮮やかな藍で彩色され、背中の複雑なしま模様も丁寧に描かれています。ガザミ(ワタリガニ)は江戸前でよく取れたカニで、当時はお世辞にも高級食材とは言えなかったようですが、江戸庶民の味として親しまれていました。朝顔の明るい色合いが画面に花を添えます。

中山道広重美術館  
Hiroshige Museum of Art, Ena

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町176-1  
TEL (0573)20-0522 FAX (0573)25-0322  
<https://hiroshige-ena.jp>



毎週金曜日は観覧無料、フリーフライデー  
<スポンサー> (株)銀の森コーポレーション、  
木曽路物産(株)、(株)サラダコスモ

企画展 主催 | 恵那市、恵那市教育委員会、中山道広重美術館

会期 7月19日(金)～8月18日(日)

# 水と共に生きる



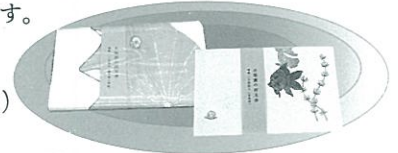
Museum Shop News

雨玉舎 木版懐紙と  
とあわせ販売します!

ミュージアムショップでは雨玉舎の商品を販売いたします。木版画家・星江美さんデザインの金魚やサワガニ、カエルなど身近な水辺の生き物の懐紙です。お茶の席以外にも、お菓子のラッピングやメモ用紙などさまざまな用途に使えます。

併せて、子供からご年配の方まで一緒に遊べるカードゲーム、魚魚工房のとあわせ&Sushi bar を販売いたします。神経衰弱やカルタ遊びなどで日本津々浦々の魚が楽しく覚えられます。Sushi bar は魚の解説が英語で書かれているので、海外のお友達へのお土産にもおすすめです。

雨玉舎 懐紙  
各 420円(税込)



とあわせ  
左から: 江戸前 1,296円(税込)、  
日本津々浦々 1,944円(税込)、Sushi bar 1,944円(税込)